

21. JAPÁNNYELVI SZÓNOKVERSENY

第21回日本語スピーチコンテスト

2014. MÁRCIUS 22. (SZOMBAT) 11:00 - 17:00

SZERVEZŐ:



www.mjot.hu

HELYSZÍN:

DEÁK TÉRI EVANGÉLIKUS GIMNÁZIUM
BUDAPEST, V. KERÜLET, SÜTŐ UTCA 1.



実施報告書

MJOTスピーコン実行委員会

第21回 日本語スピーチコンテスト 開会のご挨拶



駐ハンガリー特命全権大使
山本 忠通 様

おはようございます。日本大使の山本です。
今年も大勢の皆様にお集まり頂き、第21回日本語スピーチコンテストが本日ここに開催されることを大変嬉しく思います。

さて、私がハンガリーに着任してから1年半がたとうとしていますが、ハンガリーの方々とお話するたびに、皆さんが日本語や日本文化に対して強い関心を持っていることに大変嬉しい驚きを感じます。また、ブダペストだけではなく地方を含めた全国の大学や高校において日本語が盛んに学ばれていることを嬉しく、かつ、頼もしく思います。

この日本語スピーチコンテストは、そうした日本語を勉強している方々にとって、1年に1度、日頃の学習の成果を発表する晴れの舞台です。昨年、私が初めて出席した時には、参加者のスピーチのレベルの高さに非常に驚かされました。

審査員の方々は、あまりのレベルの高さに毎年順位付けに大変苦労されているかと思いますが、このコンテストで過去に優秀な成績を収めた方が、その後、日本政府の国費留学生として日本に旅立ったり、或いは、大使館の職員として私たちの同僚になったりすることもあります。

このように、このコンテストを通じて将来有望な若い人材が日本とハンガリーの架け橋として育っていることを大変嬉しく思っています。本日出場される方々にも将来いろいろな場面で再度お会いできることを楽しみにしております。

今回、第21回を迎えるこの日本語スピーチコンテストは、ハンガリーにおける日本関連の伝統行事の1つとなっています。このように盛大にコンテストを開催できるのも、在ハンガリー日本商工会、国際交流基金、また、日本航空、ジェイティービー、トラベル・エア・プラス・ハンガリー、インターディーン、シュディ・アンド・カンパニー、奥山のすし、どれみふぁ屋といった多くの企業のご支援のおかげであり、この場を借りて深く感謝申し上げます。

最後になりましたが、今回のコンテストの開催のためにご尽力くださいましたハンガリー日本語教師会の皆様、本日の運営をサポートしてくださっている仏門大学の学生ボランティアの方々、会場を提供してくださったデアーク広場ルター派高校の関係者の方々に心より感謝申し上げます。また、引率の先生方の熱心なご指導に対しても、この場を借りて、改めて敬意を表します。本日参加される皆様が日頃の学習の成果を最大限に発揮されることを願い、私の挨拶とさせていただきます。

スピーチ発表者と題名

1) 高校生の部

順	氏名	題名	ハンガリー語	ページ
1	Göttli Nóra グットリ・ノーラ	ひとつのかばん	Mindössze egy táska	1
2	Kovács Alexandra コヴァチ・アレクサンドラ	ゆめのがっこう	Álmaim iskolája	3
3	Mihály Dóra ミハユ・ドレーラ	そのままの自分	Légy mindig önmagad!	5
4	Fi Tünde フィ・ツウンデ	一人ぼっちの子	A magányos gyerek	7
5	Mák Dorka マク・ドルカ	遠距離の友情	A távolságot átszelő barátság	9
6	Fülöp Anita フロプ・アニタ	ハチ公ものがたり	Hachiko története	1 1
7	Kesztyűs Anett ケスチューシュ・アネット	わたしの道	Az Én utam	1 3

2) 大学一般初中級の部

1	Tóth Erik トート・エリク	名刺の使い方	Névjegyhasználat	1 5
2	Dajka László ダйка・ラースロー	人と人	Emberi kapcsolatok	1 7
3	Antal János Attila アンタル・ヤーノシュ・アッティラ	和太鼓と日本人	Wadaiko és japánok	1 9
4	Abuczki László アブツキ・ラースロー	将棋＝人生	Sógi = Élet	2 1

3) 大学一般中上級の部

1	Séra Krisztina シェーラ・クリステイナ	夢になった国	Az ország, ami az álmom lett	2 3
2	Vuleta Dániel ヴレタ・ダニエル	村上春樹「色彩を持たない多崎つくると彼の巡礼の年」	Murakami Haruki, A színtelen Tazaki Cukuru és zarándokévei	2 5
3	Herczeg Csaba ヘルツェグ・チャバ	笑うこと	Nevetés	2 7
4	Holló Viktória ホッロー・ヴィクトリア	小さな「和」を創り ましよう	Vigyünk harmóniát a mindennapi életbe!	2 9
5	Balázs Szandra バラージュ・サンドラ	対話と会話の大切さ	A dialógus és a párbeszéd jelentősége	3 1

ひとつのかばん

グットリ・ノーラ

みなさんの かばんには どのくらい ものが はいりますか。じぶんの ものは いくつの はこに はいりますか。きょうは わたしが なつやすみに たいけんして かんがえたことを おはなししたいとおもいます。

4年前 友だちと ハンガリーの チョバーンカにある 「子どもの家」に 行きました。ここに せいフランシスコ かい の いえが あります。ここで たくさんの こどもと 会いました。その 子どもたちの おやには お金と しごとが ありませんから、「子どもの家」に すんでいます。この 家をつくったのは ボイテ・チャバ という人 です。かれは フランシスコかい の しんぷで、いまは五百にんの 子どもの おとうさんです。

2年前の なつやすみに トランシルバニアの サルヘグ に行きました。ここにも おやに おかねが ない こどもたちが すんでいます。ブダペストから サルヘグまで 十二時かん かかります。ここに 四十にん の 子ども と 四 にん の 先生が います。わたしは そこで 二しゅうかん ボランティアをしました。ここは とても よかったですが、ちょっと かなしかったです。そうじをしたり、しょつきを あらったり、せんたくしたり、こどもに ほんを 読んであげたりしました。読むことも おしえました。子どもたちは とても かわいかったです。そこでのせいかつは とても よかったですが、ちょっと かなしかったです。

たくさん あたらしい ことを べんきょうしました。たとえば ひとりで りょうこうを すること、いろいろなかじをすること、そして こどもの せわが もっとよく できるようになりました。わたしは かわったとおもいます。たとえば ボランティアに いく まえは ちちと よく けんかしました。でも いまでは わたしは ぜんぜん けんかは しません。ちちと はは がいて、わたしの めんどうをみってくれることは しあわせだとおもいます。ボランティアをしてから、ものの たいせつさが わかりました。そして わたしには いろいろな かもうせいが あります。がいこくごを べんきょう できます。スポーツや ピアノを ならうことが できます。でも、「子どもの家」の こどもたちは すきなことを ならう ことも できません。

そして、こどもたちの おやは たくさん ふくと 本を あげることが できません。

たとえば、なつやすみに、おかあさんは こどもを むかえに きました。「にもつを まとめなさい。」といいました。男の子は じぶんの へやに はしりました。ひとりで づくりをしました。男の子 の すべての ものは 1つの かばんに おさまりました。私は とても びっくりしました。ふくと くつと ほんと CD、男の子の ものは、ぜ

んぶ 1つの かばんに はいりました。わたしは かんがえました。「私の すべてのものは いれるには いくつの かばんが いるんだろう。」

ボランティアは とても いいことです。どうして でしょうか？もちろん、おかねはもらいまん。でも ひとりで りょこうを しました。山で ハイキングしました。いろいろな人に あいました。たくさんのともだちが できました。こどもを てつだいました。すばらしいことを けいけんしました。これは おかねでは 買うことができません。

また 今年も なつやすみに トランシルバニアに 行って ボランティアを しようと おもっています。

Beszédem témája az önkéntesség. 4 éve járok Csobánkára és Gyergyószárhegyre gyermekotthonokba, az itt szerzett tapasztalataimat és élményeimet szeretném megosztani a hallgatókkal. Ezekben a házakban nehéz sorsú gyerekeket fogadnak be és nevelnek fel. Megdöbbentő különbségek vannak az ott élők és közöttünk. Önkéntesnek lenni jó, remélem meg tudom erről győzni a közönséget is.

しつもん

1) 大人になってもボランティアをしますか。

.....

2) トランシルバニアの子どもたちは何才くらいですか。

.....

3) ボランティアをする時に何が大切ですか。

.....



ゆめのがっこう

コワーチ・アレクサンドラ

さいきん、「すごくいい学校がたくさんある。」とききました。その学校で、学生はいい教育を受けて、しょうらい、かんたんにしゅうしょくできます。でも、ほんとうにいい学校とは、どんな学校でしょうか。

もちろん勉強は大切です。でも、わたしは朝から晩まで勉強しなくてもいいと思っています。それよりも、学生のにちじょうせいかつをちょっとおもしろくすることがもっと大切です。毎日が楽しくなれば、学生は学校をろうやだと思いません。たくさんのは、先生の力にかかっています。やさしくて、おもしろく教える先生を学生は大好きですから、その先生の科目も好きになります。小学生のとき、わたしの担任の先生は、とてもやさしくて、たすけてくれる人でした。だから、わたしは勉強を好きになって、とてもいい学生になりました。これは、わたしの担任の先生のおかげだと思います。ですから、先生がやさしくて、たすけてくれる人だったら、きびしさはひつようじゃないと思います。そして、勉強が好きになれば、自分で勉強するようになります。

教室のかざりもすごくじゅうようなことです。学生は勉強する場所を自分でかざるのがいいです。自分たちで飾れば、学生は、教室をいつもきれいにし、物を大切にします。学校の庭があることも、大切です。去年の6月に、高校の庭で授業があつて、それはとても楽しくて、すばらしかったです。学校の中で、休むところもひつようです。たとえば、ホールはとてもべんりです。そして、ホールのソファやじどうはんばいきは、学生に人気があります。

授業のあと、いろいろなクラブがあつたら、すごくいいです。日本の学校には、たくさんクラブがある、と聞きましたので、わたしは日本の学校が好きです。クラブでほうが、いろいろなことができます。たとえば、料理のクラブで、いろいろな料理の作り方をならって、好きな人をよろこばせることができます。わたしは、いくつかのすごくおいしい料理の作り方を日本語のじゅぎょうでならいました。料理のクラブがあつたら、わたしはしあわせだとおもっています。

わたしが学校の校長先生になったら、まず世界旅行をして、いくつかの学校をみてみたいです。一番いい方法を勉強して、それを伝えたいです。それで、わたしの学校はとても有名になります。大きい学校をつくって、学生たちは幸せになります。そして、しあわせな学生は、しょうらいかならず、せいこうします。ハンガリーで学校の教え方はあまりよく

ないと思っていますから、わたしは、これを変えたいです。ハンガリーをかしこい学生で有名にしたいです。ですから、しょうらい、このためにかつどうすることにします。

A téma, amiről beszélni szeretnék, nagyon közel áll hozzám: az ideális iskola egy diák számára. Röviden ismertetni szeretnék pár olyan dolgot, amit szerintem nem olyan nehéz megvalósítani bármely iskolában, ám gyökeresen megváltoztatná a diákok hozzáállását a tanuláshoz, az értékek és tanárok megbecsüléséhez és a jövőben való boldogulásukhoz..., természetesen, jó irányba!

しつもん

1) 今の教室が好きですか。

.....

2) どの科目が一番面白いですか。

.....

3) アレクサンドラさんの学校では、どうして学生たちは幸せになりますか。

.....



そのままの自分

ミハーユ・ドーラ

美人を見たとき、「なぜ私はあの人のように見えませんか。」とかんがえたことがありますか。今日の世界で、メディアはかんぜんなひとだけ見せます。テレビで、インターネットで、ざっしで、さいしんのファッションに身を包んで、すべてのことが上手にできる人しか出ていません。でも、それは本当の世界でしょうか。

むかし、リリという小さな鳥がいました。リリは空のおうさまでしたが、ぜんぜん歌を歌いませんでした。リリは歌うと、いたみをかんじるのでした。ある日、ほかの鳥が歌っているとき、お城に住んでいるおひめさまのきれいな歌がきこえました。「私もほかの鳥のように歌いたいです。」と言って、歌いはじめました。体がものすごくいたかったですが、すべての鳥は、リリのこえがすばらしといいましたから、リリはうれしくなりました。おひめさまもリリの歌をききました。「あ、なにかきれいなこえがきこえますね。」と言いました。リリはそれをきいてうれしくなりました。リリはおひめさまと話して、おしろに住めることになりました。でも、おしろでは、鳥のかごに住んで、毎日1きょく、うたわなければなりません。リリはだんだん病気になりました。おひめさまは、もう鳥のこえにきょうみがなくなりました。

「今までわたしは何をしていたのでしょうか。森はわたしのいえで、しあわせでした。みんなが本当のわたしをみとめていました。おしろでは、みんながわたしのいたみを見ているだけです。わたしは、まちがえました。おひめさま、どうぞ、にがしてください。」おひめさまは、リリのねがいをかなえました。小さな鳥はすぐ森にとんでいきました。そして、もうにどど、おしろにはもどって来ませんでした。リリは森にかえったら、病気がなおりました。ほかの鳥のまねをして、ほんとうのすがたをかえるのはよくない、とさとりしました。

これはわたしが考えたストーリーです。でも、わたしたちも、このわなにはまることがあります。わかものはまだ人間ができていませんから、メディアが大きなえいきょうをあたえます。ですから、わかものはかんぜんな人になりたいですが、それはひょうめんてきなものです。ほかの人とおなじ人になりたいので、がいけんとこせいをかえてしてしまいます。いじでも、はやりの人になりたいです。

私もこのわなにはまることがあります。私はまちがった道を行くのを自分でさとりませんでした。さいわいなことに友達からもらったひらてうちで、たすけてもらいました。

ふとっている、せがひくい、はなが大きい、そんなことは、どうでもいいです。がいけんはたいせつではありません。ほんとうにたいせつなものは、手でつかめません。見えません。自分の好きなことをしてください。うれしくないことは、しないほうがいいです。みんなちがいます。おなじことはすきじゃありません。いつも自分のことをしんじしてください！

A mai világban mindenhol a média által sugárzott, tökéletesnek mondott emberekkel találjuk szemben magunkat. A fiatalság alakulóban lévő személyiségére ez nagy veszélyt jelent. Próbálnak beilleszkedni a társadalomba, és a cél elérésének érdekében átalakítják a külsejüket, rosszabb esetben megpróbálják elnyomni a valódi énjüket, hogy bekerülhessenek a „menők” közé.

しつもん

1) ドーラさんは外見を変えたことがありますか。

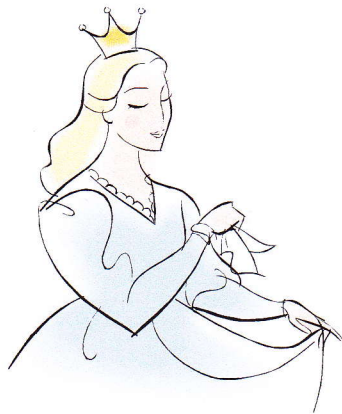
.....

2) 平手打ちをした友達はどんな友達ですか。

.....

3) 本当に大切なことはなんだと思いますか。

.....



一人ぼっちの子

フィ・ツウンデ

昔々どこにも無い国に小さな少女がいた。あの子はとても賑やかで明るくてニコニコもたくさんした。友達があまりいませんでしたけど、いる少数のはとても大切でした。子供のころも辛い時もありました。あの子のお父さんはね、辛党でしたから。それでもがんばって、幸せな生活ができました。小学生のころからいつもむげんのが好きで、あの子「アニメ」と「漫画」のことと出合って、それが好きになりました。でも違っていましたが、子供たちにいじめられて、あのやわらかい少女はだんだん悲しくなった。お父さんももっと悪くなって、時々お母さんもなぐりました。たった一人の友達もブラジルへ行かなければなりませんでしたから、あの子はさびしくなりました。

学校には友達も一人しかいなかったけど、あの友達は「あなたのそばにいと、私もいじめられているので、私をほっとけ。」と言ってあの子を打ちやっさんです。かわいそうなあの子はどんどん狂気になって、学校でいすを投げて、黒板に「皆消えて、皆死ね！」と書いた。「私、死んだほうがいい」とか「だれも私のことがいらぬ」と思っ、毎日泣いていました。

高校に入っても、新しいクラスメイトにも「ほっとけ！死ね！消えて！」と叫んで、友達はいなかったさんです。でもある時心理学者はあの子にてっだっくれた。それにインターネットで同じような少女と出会って、仲良くなりました。それよりお母さんもいつも支えてくれたんで、あの子は今日までがんばっていて、毎日もっと幸せになる学校でも友達を作った。

あの子あの人たちは助けなかったら、今日私はここで立って、このスピーチをすることが絶対にできぬとおもっています。

Ez a történet egy gyerekről szól, aki nem hitte volna, hogy az élete ilyen sorsfordulatokon megy majd át.

Ismerjétek meg ennek a magányos gyereknek a történetét, akit néhány ember kedvessége mentett meg.

しつもん

1) インターネットは好きですか。

2) 心理学者は何と言いましたか。

3) どんな人になりたいですか。



遠距離の友情

マク・ドルカ

さいきん、「すごくいい学校がたくさんある。」とききました。その学校で、学生はいい教育をうけて、しょうらい、かんたんにしゅうしょくできます。でも、ほんとうにいい学校とは、どんな学校でしょうか。

もちろん勉強は大切です。でも、わたしは朝から晩まで勉強しなくてもいいと思っています。それよりも、学生のにちじょうせいかつをちょっとおもしろくすることがもっと大切です。毎日が楽しくなれば、学生は学校をろうやだと思いません。たくさんのは、先生の力にかかっています。やさしくて、おもしろく教える先生を学生は大好きですから、その先生の科目も好きになります。小学生のとき、わたしの担任の先生は、とてもやさしくて、たすけてくれる人でした。だから、わたしは勉強を好きになって、とてもいい学生になりました。これは、わたしの担任の先生のおかげだと思います。ですから、先生がやさしくて、たすけてくれる人だったら、きびしさはひつようじゃないと思います。そして、勉強が好きになれば、自分で勉強するようになります。

教室のかざりもすごくじゅうようなことです。学生は勉強する場所を自分でかざるのがいいです。自分たちで飾れば、学生は、教室をいつもきれいにして、物を大切にします。学校の庭があることも、大切です。去年の6月に、高校の庭で授業があつて、それはとても楽しくて、すばらしかったです。学校の中で、休むところもひつようです。たとえば、ホールはとてもべんりです。そして、ホールのソファやじどうはんばいきは、学生に人気があります。

授業のあと、いろいろなクラブがあつたら、すごくいいです。日本の学校には、たくさんクラブがある、と聞きましたので、わたしは日本の学校が好きです。クラブでほうかご、いろいろなことができます。たとえば、料理のクラブで、いろいろな料理の作り方をならつて、好きな人をよろこばせることができます。わたしは、いくつかのすごくおいしい料理の作り方を日本語のじゅぎょうでならいました。料理のクラブがあつたら、わたしはしあわせだともっています。

わたしが学校の校長先生になったら、まず世界旅行をして、いくつかの学校をみてみたいです。一番いい方法を勉強して、それを伝えたいです。それで、わたしの学校はとても有

名になります。大きい学校をつくって、学生たちは幸せになります。そして、しあわせな学生は、しょうらいかならず、せいこうします。ハンガリーで学校の教え方はあまりよくないと思っていますから、わたしは、これを変えたいです。ハンガリーをかしこい学生で有名にしたいです。ですから、しょうらい、このためにかつどうすることにします。

Az általam választott téma nem más, mint a barátság köztem és egy japán cserediáklány között. A megismerkedésünktől mesélem el történetünket, egészen a legutóbbi találkozásunkig. Mivel nyáron visszamegy Japánba, csak interneten keresztül tudjuk majd tartani a kapcsolatot. Én bízom benne, hogy a barátságunk nem fog megszakadni „csupán” pár ezer kilométer miatt! Az általam választott téma nem más, mint a barátság köztem és egy japán cserediáklány között. A megismerkedésünktől mesélem el történetünket, egészen a legutóbbi találkozásunkig. Mivel nyáron visszamegy Japánba, csak interneten keresztül tudjuk majd tartani a kapcsolatot. Én bízom benne, hogy a barátságunk nem fog megszakadni „csupán” pár ezer kilométer miatt!

しつもん

1) インターネットをよく使いますか。

.....

2) 何が一番楽しかったですか。

.....

3) 遠くにいる友達とインターネットで何ができますか。

.....

ハチ公ものがたり

フロプ・アニタ

こんにちは！

私はフロプ アニタです。

みなさまにいまからほんのとてもゆうめいなおねえ、はちこうについてはなしたいです。
ハチはちゅうじつのシンボルになったとおもいます。

ハチは1923年11月におだてでうまれました。上野英三郎さんはハチが2月のときにとりいれました。上野さんはしんせつに小さい秋田犬をそだて、だんだん、かぞくのパートになりました。毎日いっしょにさんぽして、たくさんじかんをすごしましたから上野さんとハチはともだちになりました。

上野さんのかぞくはときょうのこうがいであつていましたから先生は毎日でんしゃでつとめさきの東京帝国大学へいきました。

ハチは上野さんと毎日えきへいっしょにいて、先生がでんしゃにのることをみました、そしてとなりのデッキで上野さんのとうちゃくをまちました。それからいっしょにかえりました。

毎日、こうしてふりかかりました。

あるひ先生は大学でしんぞうほっさして、かえりませんでした。

そのひもハチはデッキでまっていた、でもせんせいはきませんでした。

犬はおそいよるまでまって、えきがしまったあとにかえりました。つぎのひも、おそいよるまで上野さんをまちましたが、えきがしまったとき、ハチはまたひとりでかえりました。上野さんのおくさんはすうしゅかんごにひっこして、先生のともだちに犬とうちをまかせました。ハチはあきらめませんでした、そして毎日えきへいきました。でもじかんがたって、ハチはだんだんよわくなりしんでしまいました。1934年にえきのとなりにきふきんでハチのどうぞうをたてました。どうぞうのしゅうにんにすうひやく人も

いきました。たくさんの人がハチのものがたりをかきましたし、えいがもつくりました。
みなさまにハチのようなともだちがいるのでしょうか?いましたら、とてもだいじにし
てください。これがハチのみなさまへのメッセージだとおもいます。

Az előadásomban szeretném felhívni a közönség figyelmét a szeretet és a hűség
fontosságára. Ezt példázva pedig elmesélem Hachiko történetét, aki gazdája halála után
is ugyanúgy kijárt a vasútállomásra, mint ahogy azt vele együtt tette és várta késő estig,
hogy egyszer újra vele mehessen haza, mint a régi szép időkben.

しつもん

1) アニタさんはペットがいますか。

.....

2) ハチの話をいつ聞きましたか。

.....

3) どうしてハチはあきらめませんでしたか。

.....



わたしの道

ケスチューシュ・アネット

みなさんはゆめがありますか。そのゆめのために、いっしょうけんめいがんばっていますか。ゆめをかなえるための力をどこからもらいますか。

小学校でわたしのクラスメートはわたしのことをいやがっていました。わたしは転校生でした。何回も泣いてしまいました。そのときは、かなしくなるし、さみしかったし、それで学校をきらいになりました。ある日、ブリギさんと友達になりました。二人は友達でしたが、クラスメートのみんなは私たちがきらいでした。何年かあとで、ブリギさんはアニメを見せました。そのアニメは、わたしがはじめて日本語で見たアニメです。毎朝、学校に行く前に、このアニメを見ました。わたしの心は強くなりました。アニメを見ながら、かなしんでいる時間はありませんでした。日本語の美しさを聞くと、安心しました。それで、日本語が大好きな外国語になりました。このアニメのおかげで、夢をもつことができたし、日本語を知りたくなりました。一人でひらがなと、カタカナをべんきょうしました。

日本語を勉強できる高校に入りたかったですが、入れませんでした。高校ですばらしい人に会えて、友達もたくさんいます。クラスにいることは、うれしかったです。でも、日本語は勉強できませんでした。わたしは、11年生のときも、ブリギさんにもらったアニメをときどき見ていましたから、ここであきらめてはいけないと思っていました。それで、日本語を勉強するために、先生をさがして、「日本語を教えてほしい」とたのみました。先生は、わたしのためにわざわざ時間をとって、てつだってくれましから、本当に心からかんしゃしています。

今12年生です。もうたくさん漢字が読めるようになって、文法もいろいろ勉強しました。日本語の勉強を続けたいですから、いっしょうけんめいがんばります。来年は、大学の日本学科に入りたいです。ほんやくかになりたいです。大学をそつぎょうしたあとで、日本に行きたいです。日本のむかしばなしやまんがを読んで、ほんやくしたいです。これがわたしのゆめです。このゆめを、見つけることができたのは、ぜんぶアニメのおかげです。かなしいとき、おちこんだとき、わたしはいつもアニメを見ました。アニメに力をもりました。でも、さいきん、わたしはアニメをあまり見ません。もう、わたしの道が見つかりましたから。

もし、自分の道が見つかったら、どんなにむずかしくても、こわがらないでください。自分をしんじてください。あきらめなければ、いつかかならずせいこうします。

Mindenkinek vannak álmai. Ezek az álmok megváltoztathatják az életedet, de kell, hogy valami ösztönözzön a megvalósításában. Az ehhez vezető út sohasem könnyű, de végig lehet járni. A saját utam elmesélésével szeretnék erőt adni azoknak, akik éppen az álmaik megvalósításának rögzös útjain járnak. Bízz magadban! Ha nem adod fel, nem veszíthetsz!

しつもん

1) 今、高校は楽しいですか。

.....

2) アネットさんはどんなアニメが好きですか。

.....

3) アニメはどうして力をくれますか。

.....



名刺の使い方

トート・エリク

こんにちは。トート・エリクと申します。私は国際経営を勉強しているので、自分の専門にあう話題を選びました。ハンガリーと日本の名刺の使い方の習慣について短く話したいと思います。

まず、ハンガリー人の考え方は日本とすごく違うので、もし、ハンガリー人が初めて日本らしい名刺交換を見たら、それを少し変だと思うでしょう。なぜかと言うと日本では名刺についての規則が厳しいからです。では、どのような規則があるでしょうか。

たとえば、ビジネス社会では、初めて会った時に、自己紹介をした後で、すぐに名刺を交換します。そのために社員はいつも会社で作ってもらった名刺を沢山持っていなければなりません。日本の名刺の場合は一番大切なインフォメーションが真中に書いてあります。順番は上から下に「部、肩書き、氏名」です。ハンガリーの正しい順番は「氏名、肩書き、部」です。ハンガリーではよく肩書きの代わりに職業(たとえば建築技師)が書いてあります。それは日本人にとって役に立つインフォメーションではありません。違うところはほかにもあります。日本の町ではよく会社の建物が見つけにくいです。それで、名刺の裏に小さい地図を載せます。こんなことはハンガリーでは全然ありません。

名刺交換する時に、日本人はいつも立って、名刺をケースから取り出します。渡すときはお辞儀します。名刺は両手でもって、相手が簡単に読めるようにして渡します。それに、テーブルの上で名刺を渡してはいけません。相手は受け取ったら、とても大切に扱わなければなりません。ポケットに入れては失礼ですし、折ったり汚したりしてもいけません。正しいやり方は名刺の情報をよく読んで、肩書きを確かめて、名前の発音を確認して、テーブルに置くことです。複数の名刺を受け取る場合は、テーブルに座っている順番に並べると便利です。でも、名刺の上に書いたりしてはいけません。

このような規則はハンガリーにもありますが、あまり厳しくないです。守らない人も多いです。名刺を自由に扱うのが普通です。しかし、世界のどこでも名刺を正しく、上手に

使うことは人間関係のために非常に役に立つと思います。

皆様、ご清聴ありがとうございました。

Jelenleg nemzetközi gazdálkodást hallgatok, ezért egy kapcsolódó, számomra érdekes, japán vonatkozású témát választottam. A névjegy protokolláris használata a két országban részben megegyezik, de éles különbségek is megfigyelhetők, ha részletesebben megfigyeljük a névjegyeket és kezelésük szabályait. Ezeket fejtem ki a szövegben, itt-ott rávilágítva az eltérések okaira is.

質問

1) 日本の名刺をもらったことがありますか。

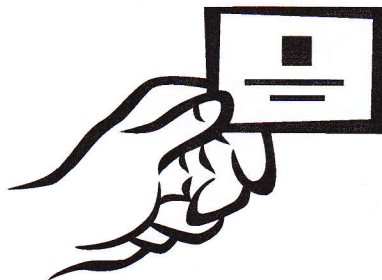
.....

2) ハンガリーでは名刺を渡す時、何をしますか。

.....

3) 名刺交換の規則で、どれが一番大切だと思いますか。

.....



人と人

ダイカ・ラースロー

はじめまして、ダイカ・ラースローと申します。わたしは「人と人」についておはなししたいと思います。

むかし、西洋と東洋のあいだにシルクロードがありました。この道を商人や伝道師が行ったり来たりしました。そして、西洋の人と東洋の人が会って、話をして、西洋と東洋の物や宗教や色々な情報なども行ったり来たりしました。

今はインターネットがあります。西洋と東洋だけではなく、世界中の人がインターネットを使って、むかしと同じように、物や考え方や情報をあげたり、もらったりしています。しかし、インターネットとシルクロードには一つだけちがうことがあります。それはインターネットでは、人と人が会わなくても、話をしたり、考えを書いたり、物を買ったりできることです。

たぶん、だれでもみんな人生で何回か興味深いことをしたいと思うでしょう。私は高校を卒業した後、興味深いことをしたいと考えました。そして、その何かをみつけるまで、長い時間がかかりました。数年たって、インターネットのおかげで、私は日本の映画を見て、日本語と日本文化に興味を持ちました。もともと映画を見るにしがたって、日本語が勉強したくなりました。日本文化も理解したいと思うようになりました。それで、先生なしで勉強を始めましたが、一人でする勉強はとてもゆっくりで、ドンドンすすみませんでした。

その後、オンライン学校で勉強しました。この授業はとても面白かったですが、やがて学士をとりたいと思うようになったので、去年、大学に入学しました。先生の話聞きながら勉強したり、自分で調べて勉強したり、毎日がとても楽しいです。

私はまだ1年生ですが、クラスメートが私のところに質問しに来た時、ワクワクします。

知っていることを人に教えること、私にはとてもワクワクすることです。そして、私の答えを聞いてクラスメートが理解した時、ニコニコするその顔を見るのもうれしいです。

分からないこと、知りたいこと、今はインターネットで調べることができます。しかし、どんなにインターネットがはやくて便利になっても、シルクロードの時代と同じく、人と人が同じ時間と同じ場所で、わからない人が知っている人に聞く、知っている人が分からない人に教える、いっしょに考える、いっしょによろこぶ、いっしょに楽しむ、私はこんな人と人が直接関係することはとても大事なことだと思います。

私の考えを聞いてくださって、ありがとうございました。

A beszéd célja kifejezni miként látom a jövőbeli munkámat. Milyen formában jelennek meg az emberi kapcsolatok az érintkezés területén most, és milyen lehetett régen. Milyen formában léphet kapcsolatba más és más kultúra. Szeretném röviden kifejezni, hogy miként kezdtem el japán nyelvi tanulmányomat, s hogyan szeretném hasznosítani erőfeszítéseimet.

質問

1) ラースローさんは、毎日インターネットを使っていますか。

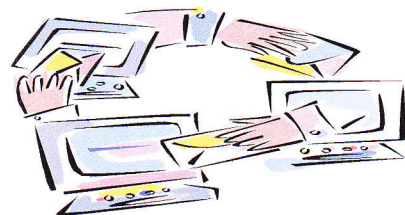
.....

2) ラースローさんは、今まで友達に何をおしえてあげましたか。

.....

3) これから人と人との関係はどうなると思いますか。

.....



和太鼓と日本人

アンタル・ヤーノシュ・アッティラ

西洋人が日本民族の性格と聞いて最初に思いつくことは、規律、尊敬、勤勉、団結などです。太鼓という、日本人の伝統的な気質を含めた、芸術的な演奏をするためには、このような性格が全部あります。

太鼓は和太鼓というドラムで、日本の伝統的なパフォーマンスです。様々なやり方がありますが、一般的には集団で、バチという棒と何種類かの太鼓を使って演奏します。かなり小さく、高い音を出す締太鼓から、一本の木をくりぬいて作った、深い音を出す大太鼓まで、太鼓の大きさは様々です。太鼓は日本の伝統的な楽器、例えば三味線、当り鉦、尺八、篠笛などと一緒に演奏することがよくあります。このような楽器は、太鼓の低くてゴロゴロ鳴る音と良く合います。

去年、日本での研修に参加したときに、太鼓と直接出会う機会がありました。大阪の岸和田だんじり祭りに向け、日本の男たちが毎晩、道に集まって何時間も太鼓の練習をしていました。日本の伝統を守るために若者がこんなに熱心に参加しているのを見て、とてもいい感じがしました。「やっぱり勤勉だね。太鼓はかっこいいなあ。私もやってみたい。」そう思いました。

幸いなことに、研修中に文化体験の一つとして、和太鼓を叩いてみることができました。豊かな作物が得られることを願う、「雨乞い」の演奏を勉強したのです。はじめは上手にできませんでしたが、練習すれば練習するほどちゃんとできるようになり、皆と一緒に動いたり、太鼓を同時に叩いたりして、とても自由でいい感じでした。数日後、岸和田だんじり祭を見に行き、だんじりを引いている人々を励ます太鼓が奏でられているのを聞くことができました。太鼓の鼓動が人々を団結させていたのです。

祭りを見たり、太鼓を叩いてみたりするまでは、日本人にとって太鼓がどんなに大切なものかよく分かりませんでしたが、今では、太鼓は単純な楽器ではなく、日本人が守って

きた基本的な伝統文化の一つだと思うようになりました。

ハンガリーに帰国後も、日本で聞いた太鼓の音を思い出し、ハンガリーの民族音楽に似ているところがあるなあと感じるようになりました。両方とも、拍子の遅さと速さが混じり合い、激しいリズムもあって、とても熱い演奏になるからです。

これらの経験から分かったことは、和太鼓は、日本民族の精神をよく映しているということです。なぜなら、素晴らしい演奏をするためには、「規律、尊敬、勤勉、団結」のすべてが要るからです。あの和太鼓の音には、間違いなく、日本人の精神が強く、深く、込められているのです。

ご清聴ありがとうございました。

Beszédem a wadaiko-nak nevezett hagyományos japán dobelőadásról szól, valamint, hogy hogyan tükröződik benne az autentikus japán mentalitás. Emellett megemlítem a taiko-val kapcsolatos, Japánban töltött tanulmányi és kulturális program során tapasztalt közvetlen élményeimet és, hogy ezek milyen hatással voltak a róla alkotott véleményemre.

質問

1) アッティラさんは日本へ行く前に和太鼓を見たことがありましたか。

.....

2) 和太鼓を叩いてみた時、何が難しかったですか。

.....

3) アッティラさんは、どんな時に「規律、尊敬、勤勉、団結」が必要だと思いますか。

.....

将棋＝人生

アブツキ・ラースロー

初めまして！アブツキ・ラースローと申します。

突然ですが、みなさん、想像してみてください。全神経を集中させた人が広間を埋め尽くしています。そこには静寂を破るパチ、パチという独特な駒の音だけが響きます。

約八年前、家族の知り合いが私にデブレツェン大学の将棋クラブを紹介してくれました。

子供の頃、たくさんチェスをしていましたので、私はさっそく将棋と言うものを見に行つて、その場でハマりました。まさに一目ぼれでした。

将棋とは相手から取った駒が使えるチェスだと考えてください。将棋では相手の陣に自分の駒を動かしたら、駒が裏返し、動ける範囲が変化します。これを将棋では「成る」と言います。ちょっと複雑な説明になりましたが、多くの人は「ああ、ただのゲームだ」と思うでしょう。しかし、将棋はただのゲームではありません。

まず初めに駒を並べますが、この並べ方で相手に対して敬意も表せます。また、持ち駒を置く駒台の上にどのように駒を正すか、色々と細かいことは、私に千年の日本文化の一つを見せてくれます。将棋の深いところは私の師匠であるブグヨー・ゲルゲイ氏から教わりました。彼はデブレツェン大学でハンガリー初の将棋クラブを作った人ですが、ただ将棋を指すだけでなく、日本の伝統文化についても色々と教えてくれました。

2011 年、パリで国際将棋祭りがありました。私はハンガリーの代表として参加し、準優勝しました。そして、嬉しいことに準優勝のメダルはあの天才羽生善治名人からいただきました。

将棋を知って以来、将棋は私の生活の一部になりました。毎日指すようにしています。そして、もっと強くなるために専門書が読めるようになりたい。そう思って、一人で日本語の勉強を始めましたが、次第に先生が必要だと感じ、日本語を勉強するためにブダペストへ引っ越して来ました。

将棋では指す一手、一手の影響がどうなるか、確実に予想することはできません。人生と同じではないかと思います。しかし、予想できないからと言って、何もしないでいると、時間切れになってしまいます。ですから、一手ごと、必死に頑張って、悔いが残らないように指すしかありません。時にはあまり良くない手を指すかもしれませんが、大事なのは同じ間違いを繰り返さないことだと思います。

今、ここにいる皆さんの中で、もし、将棋に興味を持った方がいらっしゃったら、是非声をかけてください。「ようこそ、将棋の世界へ！」私は喜んでお手伝いします。

御清聴、ありがとうございました。

Az előadásom a japán sakk 8 évvel ezelőtti megismerésének történetéről illetve a rám gyakorolt hatásáról, és ösztönző erejéről szól. A japán sakknak köszönhetően kezdtem el komolyabban japánul tanulni és mióta megismertem a játékot, az életem egyik meghatározó részévé vált. Remélem, beszédem sok mindenkinek meghozza a kedvét a játékhoz, nyugodtan szóljanak, örömmel segítek.

しつもん

1) ハンガリーで将棋を習っている人は多いですか。

2) パリでの国際将棋祭りには、ハンガリーの他にどんな国の代表が参加しましたか。

3) ラースローさんにとって、将棋の何が一番面白いですか。

夢になった国

シェーラ・クリスティナ

はじめまして。シェーラ・クリスティナと申します。

日本語を勉強し始めたときからよく聞かれることがあります。それは、日本語を勉強するようになったきっかけです。私はその質問が好きじゃありません。「日本のポップミュージックが好きだからです」と答えると、聞いた方々がちょっとがっかりした顔をする時があります。現代文化に興味があるだけでは、日本を好きな理由として足りないと思われているようです。

私は子供の頃から日本や東アジアについて興味がありました。日本の芸者の美しさや侍の勇気にあこがれました。でもあのときは、それだけでした。日本は遠いし、ハンガリーと全然違うし、きっと届かないものだと思っていました。

そして、今から五年ぐらい前に、もう一度この日本にあこがれる気持ちと再会しました。そのころは、前に通っていた大学の卒業が近づいていて、卒業した後どうするかわからなかったから、自分の道が見えなくて怖い時期でした。そんなとき、インターネットで見つけた日本の曲を聞いて、日本の音楽をとて好きになりました。日本の音楽の中に、もう一つの音楽を見つけました。それは日本語というものでした。そして日本語に惚れてしまいました。

はじめにプライベートで知り合いから日本語を教えてもらいました。でもそれだけでは足りませんでした。日本語を勉強するにしたがって、日本の歴史、文化、文学、生活についてももっともっと、全部知りたくなりました。日本に行きたいという感情も生まれました。そのためにもう一度、大学を受けることにしました。そして、大学の日本学科に入学しました。

現代文化に興味があることは、たぶん子供っぽくて、ちょっと日本人をがっかりさせることかもしれません。私も、はじめはただ、好きな曲の歌詞をわかるようになるために日本語を勉強しようと思いました。でも、私はそこからもうどんどん進歩したと思います。日本が好きな気持ちや、日本について研究したい気持ちがどこから始まったかは、そんなに大きなことでしょうか。私はそうは思いません。その質問を聞いて、聞く方が五年前の私を見てがっかりするのは残念です。今の私を見て欲しいです。

今の私は、日本の民族や伝統に興味があります。日本とハンガリーは違うから、その差違についてもっと勉強したいと思います。子供のときには、日本とハンガリーは全然違うからきっと届かないと思っていましたが、それは今の私にとって「絶対届きたい」という感情になりました。この五年間で私の日本に対する見方が変わりました。もう私が見てい

るのは日本についてのステレオタイプだけではありません。どんどん日本の本当の面を見ることが出来るようになってきたと思います。

ハンガリーと日本、どちらが一番でどちらが二番か、私には言えません。どちらも同じように愛しています。できれば日本に留学して、働いたり、生活したりしてみたいです。これは今の私の夢です。日本のおかげでいろいろなことを教えてもらって、世界中にたくさん大切な友達ができて、そしてたぶん人間としても成長できました。日本とであう前の私はとても恥ずかしがりやでした。何に対しても緊張し過ぎて、なんでも怖くて、泣き虫でした。たとえばこのスピーチコンテストに出ようと思ったことが全然ありませんでした。でも日本に出会ったから私はどんどん変わったと思います。自分に挑戦してみたいという感情が生まれました。

日本にあこがれる気持ちと再会して、もう五年間過ぎました。そして、そのあいだにも「日本について全部知りたい！日本に行きたい！」という感情が全然消えませんでした。もちろんこれからの人生がどうなるかわかりません。でも私には夢のために頑張る力があると感じます。夢をかなえるまで頑張って走ると決めました。そしてこの日本を愛している、憧れている気持ちをほかの方々にも伝えたいと思います。話を聞いてくださってありがとうございました。

„Miért kezdted el japánul tanulni?” Ez az a kérdés, amit olyan sokszor hallottam már, amióta japánul tanulok. Azonban nem csak az számít, hogy miért kezdtem el megtanulni ezt a csodálatos nyelvet, hanem sokkal inkább az, hogy miért folytattam? Miért akarom még most is folytatni? Mostantól inkább ezt a kérdést szeretném hallani...

質問

1) 日本や東アジアではない、他の国にも興味がありましたか。

.....

2) クリスティナさんが日本と出会って変わったのは、どうしてですか。

.....

3) 夢を叶えるために具体的にどうしたらいいですか。

.....

村上春樹「色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年」

グレタ・ダニエル

今日は皆さんに最近読んだ村上春樹の小説「色彩を持たない多崎つくると彼の巡礼の年」とその自分にとっての意味を紹介したいと思います。まずは、あらすじを簡単に紹介しましょう。主人公の多崎つくるとは高校時代にとても仲のいい四人の友達が出来て、彼らとひとつのグループを組みました。それはいわゆる「乱れのない完璧な共同体」でした。しかし、そんなに調和したグループだったにも関わらず、それはある日、何の前触れもなく、いかにも唐突に崩壊を迎えました。正確に言えば主人公はそこから何の理由も与えられないまま「追放」されました。そして、この出来事が彼の人生に甚大な影響を与えました。その時のショックは36歳になった彼の心の奥にまだ残っています。彼はそれに気づいて、真実を解明する為にかつての友達に会いに行くことを決意します。そこでどんな事実が明るみに出るのでしょうか。それがこの作品の主なテーマになっています。

読んだことがない人のために今、あらすじを説明しましたが、実は、自分にとってはストーリー自体よりその中に込められた色々な「考え」の方がずっと重要でした。この本を読んで特に「無常観」について考えさせられました。過ぎ去る楽しい高校時代。失われていく親友たち。自分自身の変化。こういう印象が強かったのです。人生がそういうものだとすると、それは変化の連なりに過ぎないのではないかと思いました。そう考えると、どこからか形容しづらい悲しみが込み上げてきます。

僕は最近、日常生活の中でもよくこういう無常観を感じてしまいます。変貌する町並みや人々。入れ替わる自分の居場所。変わる自分の気持ち。そんな跡を絶たない変化の世界が、正直、自分を不安にさせます。そしてその殆どはごく自然に、あまり本人が気づかぬうちに起こって、いつの間にか、昔からそうだったかのように当たり前のことになってしまいます。大学に入学して2ヶ月経った頃、韓国の歴史の授業の最中ふと、入学したばかりなのに、「自分はもう昔からこういう大きな教室で、こういう講義を聞いていたんじゃないか」という妙なことを思いました。大きな変化だったはずなのに、知らず知らずのうちにその新しい環境に慣れてしまったのです。僕はそのとき多分初めて無常観を感じたのかもしれません。でも、この本は新しい思いにも気づかせてくれました。

人々はみんな運命の定めた、凸凹なレールを、まるで古い汽車のようにどこかへ向かって一途に走っています。脱線したりしないようにあまり加速せず、行きましょう。車窓から見える、ゆっくりと過ぎ去る景色をただ眺めればよいです。人生のありとあらゆる出来事がそういう景色のようなものかもしれません。しかし、強く思ったこと、信じたことは、ただ虚しく過ぎ去ったりなんかはしません。大事な想いはいつまでも記憶の中に残ります。そんな記憶を鉄道に例えれば、それはどこにも動かない、しっかりと固定されている駅のようなものです。短い人生の間に幾つものこういう「思い出の駅」を「つくる」ことができるのが大切なのです。そして、「駅」は決して一人だけが使うものではないはずです。その自分の中で作った駅にいつも様々な人々が出入りするんです。しかも時折、何人かが自

分が乗っている電車に乗り込んできます。「短い間だが、一人じゃつまらないから、話したりして楽しもう」と電車の中で話しかけてくる知らないどこかのお爺さんのように。

みなさんは、いつか終点に着いて、そこで降りたら、この旅をどう振り返るのでしょうか。ホームに佇んで、やがて去っていく列車を眺める時、どのような気持ちになるのでしょうか。徐々に闇に姿を消す列車を眺める、その最期の時「ああ、楽しかったな」ときつと懐かしく思うことでしょうか。僕はそういう人生にしたいと思います。

Előadásomban miután röviden vázolom a címben szereplő könyv történetét, az abban talált, számomra fontos gondolatokat mutatom be. Továbbá, ezen újonnan szerzett gondolatokat felhasználva reflektálok az eddigi tapasztalataimra és elgondolkozom a jövőn. Fő célom hogy kiemeljem az efféle gondolatok fontosságát és ösztönözzek mindenkit a további elmélkedésre és természetesen a könyv elolvasására is.

質問

- 1) この小説を読む前に無常観について考えたことがありましたか。
.....
- 2) 無常観の他にどんな考え方がダニエルさんにとって重要でしたか。
.....
- 3) 人生を変化の連なりと考えると悲しみを感ずる、と話していましたが、それはなぜですか。
.....



笑うこと

ヘルツェグ・チャバ

笑うことは重要です。笑うことによって身体にセロトニンや色々なホルモンが発生します。そして人は愉快になったり、身体が健やかになったりします。つまり「幸せ」といった状態です。この状態で人は明るくなる上、仕事もはかどるように感じて、元気になります。実にいいことですね。

皆さんは最近笑っていますか？今の時代にはとにかくストレスが多いです。ストレスがたまると辛いです。ストレスは色々な病気の原因であり、憂鬱な気分を生じさせることもあります。それならば、そのストレス解消のために一番簡単なことをするべきではないでしょうか？病気になりたくなかったら、まずよく笑うことです。一人の時でも、家族や友達と一緒にの時でも、微笑みでも、大笑いでもいいのです。

そして、笑うことは自分だけではなく、ほかの人も幸せにさせる力があります。笑う人を見ると自分自身の心も温かくなって、思わず笑い出すようになります。笑う人の表情も面白くてたまりません。

現代医学の観点から見れば無理矢理自分を笑わせることにも意味があります。その笑いも身体に良い影響を与えるそうです。数年前、88歳になる日本人のお婆ちゃんは胃癌にかかっていました。そのお婆ちゃんは癌の治療を受けたくなかったのでその代わりに笑いセラピーを受けて、五年で直りました。笑うことは心の薬でも、身体の薬でもあります。

確かに笑ってと言われて笑える人は少ないかもしれません。笑っていたいという気持ちが心のどこかにあっても笑えない。悲しみにあふれてどうしようもない。けれど自分だけで笑えなくても周りの何かの助けで笑うのもいいのではないのでしょうか？

私が去年日本に行ったとき、不思議に思ったことがあります。日本人はあまりジョークを言わないですね。ハンガリー人は逆にジョークを言い続けます。私も言います。話がはずまないときや誰かが悲しい顔をしているとき、誰かと一緒に笑いたいとき私はジョークを言います。日本にはその代わりに突っ込みがあります。突っ込みも面白いと思います。でも突っ込みだと人を傷つけることもあります。ジョークなら、その恐れはあまりありません。どうして日本にはジョークが流行らないのでしょうか。教育と関係があるのでしょうか。これは調べる必要があると思います。日本人はうまくジョークが言えるようになったら国際交流もっとスムーズにいくかもしれません。

その代わりに日本人の場合は笑顔が多いです。素晴らしいと思います。笑顔は優しさや頼もしさの印象を与えます。店員はお客さんを迎えるときも笑顔でなければ駄目です。面接

に行くときも役に立ちます。こういうスピーチをしながらも笑顔は大切でしょう？僕にとっては笑顔で話している人は輝いてるように見えます。やる気が出て、何でも出来るような力が与えられる。皆さんはどう思いますか？

笑うことは重要です。時々悲しくなっても最後に笑えばいいんです。ジョークやら、誰かの笑い方やら、お笑いやら、駄じゃれやら、どんなことでも笑いの種を見つけることが大切です。ハンガリー人はジョークを優先したら、日本人は突っ込みやお笑いを優先します。でも笑顔は同じなんです。

スピーチを聞いてくださって、ありがとうございます。

A nevetés fontos része életünknek. A nevetés boldoggá tesz, nem csak minket, akik nevetünk, hanem másokat is. De a mentális jólétünkön kívül a testünk egészségét is elősegíti. A mindennapok alatt felgyülemelő stresszt levezeti és megerősíti az immunrendszerünket. A nevetésnek sok fajtája van és sok kiváltó oka lehet. Beszédemben ezekről és a japán és a magyar nevetetési szokásokról is szót ejtek.

質問

- 1) チャバさんはいつも笑うようにしていますか。
.....
- 2) 笑うことが重要だと思うようになったきっかけはなんですか。
.....
- 3) 日本人はどうしたらジョークをうまく言えるようになると思いますか。
.....



小さな「和」を創りましょう

ホッロー・ヴィクトーリア

私はホッロー・ヴィクトーリアと申します。

皆さんは「和」という言葉を聞いて、何を思い浮かべますか。世界遺産になった和食ですか。舞妓さんの和服ですか。「和」という言葉は日本文化をあらわす言葉としてよく用いられますが、「和」という字は、奈良時代から使われていて、敵対する者同士を仲直りさせる意味を持っています。「平和を愛する精神」は日本の伝統や習慣の中に長く息づいていて、書道、華道、武道、そして私の今習っている茶道でも「和敬清寂」という茶道の心得を示す標語として尊ばれます。この考え方はグローバル化された今の時代において、どの国においても学ぶべきことだと思いませんか？

現代の社会を見ますと、都会では、隣近所の人と関わりを持たずに生活していることは珍しくありません。また、インターネットの発達によって、人と人との直接のやり取りがなくなってきました。それは家族との関係についても言えます。

私は今、彼氏の家族と同居していますが、そこへ引っ越した時は人間関係に苦しみました。新しい家族と一緒に暮らすことに慣れず、家の雰囲気や彼氏の両親を好きになれず、どんどん気分が落ち込んで暗くなって行きました。ちょうどその時に、日本文化に触れ、人を思い遣る心の素晴らしさを知りました。茶道を通して、彼氏の家族と仲良くできないのは自分にも原因があるのではないかと思うようになりました。日本の「和」の精神をまねて、思いきって家族に自分から近づいてみることにしました。自分が元気に行動したり話したりすると、周りの人もポジティブに反応してくれることが分かるようになりました。まるで相手は鏡のようです。自分がいつも暗く相手を嫌うままでいたら相手もそのように反応します。

ハンガリー人は、悲しい歴史から悲観的な考え方をする人、人をうらやましく思って素直に接せられない人達が多いように思います。また、人間関係を長い間円滑に保っていくことが難しいです。そしてそうした気持ちを表情にあらわしてしまいます。だから、ハンガリーでは「和」の精神が根付くことが難しいのです。だからと言って、いつまでも目を閉じていては光は差し込んできません。

この世に完璧な人は一人もいません。見た目が意地悪そうに見えても、奥底にやさしい心が宿っているかもしれません。積極的に「和の精神」を持って、相手の気持ちを理解しようと努めたら、自分の好みと違う人とでも平和に暮らす事ができるのではないでしょう

か。「言うはやすく行ふは難し」でしょうが、まずは身近な人から取り組んでみたらどうでしょうか？

毎日笑顔で「お元気ですか」と言ってみましょう。皆さんは、忙しい日常生活の中で、一人の笑顔を見て気分がよくなったことがありますか。

それは皆さんができる事です。私は彼氏のお母さんが料理を作っている時に自分から「何か手伝いましょうか」と尋ねたら、とても喜んで、何回も続けているうちに小さな和が生まれてきました。今ではお母さんの代わりに私が時々料理を作っています。この前、日本人が大好きなラーメンを家族に作りました。しかし、ラーメンはお母さんの好みではありませんでした。

私は日本文化をもっと学び、和の大切さを、日々の中で多くのハンガリー人にお伝えしたいと思います。ハンガリーと日本の「和」の架け橋になっていくことが私の夢です。

ご静聴ありがとうございました。

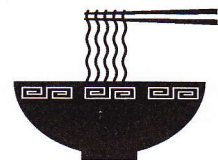
Mit jelent számunkra a harmónia? Aki a japán kultúrával megismerkedett, bizonyára találkozott ezzel a mindent átható nyugalmat árasztó szellemiséggel. Ám a mai rohanó világban kevés figyelmet szentelünk neki. A harmóniára törekedve sokkal kellemesebbé tehetnénk saját hétköznapijainkat is egy kis odafigyeléssel. Azt szeretném bemutatni, hogy ezt hogyan is érhetjük el.

質問

1) 忙しい時も、元気に話したり行動したりするようにしていますか。

2) 小さな「和」を作るために、ラーメンを作る他に具体的にどんなことをしましたか。

3) 一番伝えたい和の精神はなんですか。



対話と会話の大切さ

バラージュ・サンドラ

はじめまして。バラージュ・サンドラと申します。今日は対話と会話の大切さについてお話しさせていただきたいと思います。

皆さんは遠くにいる友人や知り合いとどうやって連絡しますか。こんな質問に「インターネットを使って」と即答する人は沢山いるでしょう。今の時代では誰とも直ぐに会話ができる方法は幾つも用意されています。けれど昔の人は手紙を書いて何週間も返事を待っていました。そして、その返事が届いた時にはきっと感動のあまりに泣いたり笑ったりしたでしょう。現在は技術の発達のお蔭でどんなに遠い人とも短時間で連絡を取れます。しかし、同時にその感動は薄くなってしまっているのではないのでしょうか。「最悪の場合でも数日で返事が来て当たり前だ」という意識が強くなっています。そのせいで相手からメッセージが来て気持ちが高ぶることが少なくなったように思われます。問題はこの点だけではありません。残念なことに、どれだけ文字をならべても文字はただの文字でしかなく、感情を乗せることはとても難しいです。

言葉だけで伝えられることは限られていて、相手と直接会わなければ容易に本音を隠すこともできてしまいます。もちろん、相手を傷つけることも多くなるでしょう。

このようなことをお話したのは、最近、ある辛い体験をしてしまったからです。私には幼稚園の頃からの親友がいます。彼女はまるで妹のようで、周りからもそんな風に見えると言われていました。だから、ブダペストに上京しても、約18年の友情に何の影響も与えないと思っていました。それまでは家も5分の距離だったので、電話する必要もなかったため、インターネットの会話はどんどん不器用になっていきました。そして半年前、ついに彼女との会話が途絶えてしまいました。「この間話したカルタ大会があるから、よかったら見に来て！」と彼女を誘ったら「あと3体の分身がいたら行けたのに。。。と言う答えを返されました。けれど実は、その日に彼女には予定がないと彼女の両親に予め確認していたのです。応援に来て欲しいと見せかけて、彼女への誕生日プレゼントを渡したかっただけなのに、どうして彼女は嘘を付いたんだろうと私は必死に理由を探しました。恐らく、お互い慣れない状況に付いていけなくなってしまったんだろうと思います。私は新しい環境で、新しい経験をして、日本語に酔っていたとも言えます。一日の出来事を数百の言葉で綴っても、表情や対応がないと、対話ではなく、一方的な独り言になるでしょう。答えは返ったとしても、それをお世辞で書いたのか、ただ反論したくないのか、それとも皮肉のつもりなのかは、本人に会って確かめるまでは分からなかったという例もあります。逆に、一年半しか知らない友達と毎日騒いで、喧嘩をしている内に、気持ちをぶつけ合うことも大事だと実感しました。

親友との連絡が途絶えてから半年になります。虚しい気持ちがもうないと言えば、嘘になります。彼女と喧嘩したわけでも、別れたわけでもないのに、こんな状況にいらいることもあります。だから、ちゃんと時間を作って話し合うことにしました。これはあく

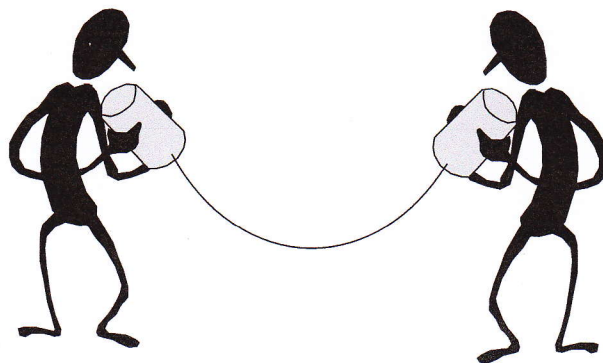
までも私なりの解決作です。こんな体験をして、それを何らかの形で応用できたら自分も一方踏み出せる勇気を貰えると思いました。しかし、答えは人の数だけあるので、一人で考えているよりも、皆さんのご意見も聞かせていただけたら幸いです。

ご清聴、ありがとうございました。

A technológia fejlődésével ma már könnyedén tarthatjuk a kapcsolatot távoli ismerőseinkkel. Sajnos az internetes kommunikáció több hátránnyal is járhat, többek között: nem minden esetben tudjuk az érzelmi töltetet is átadni üzeneteinkkel. Egy saját példán keresztül szeretném összehasonlítani a szóbeli és az internetes társalgás problémáit.

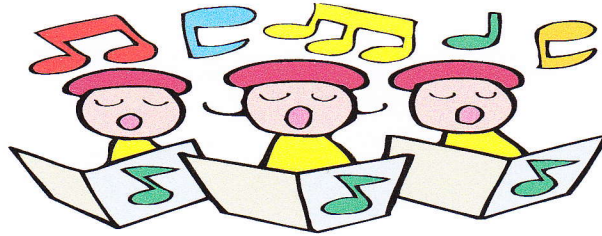
質問

- 1) 今までに、メールの返事が遅くてイライラしたことがありましたか。
.....
- 2) 日本語に酔っていたと話していましたが、それは具体的にどういうことですか。
.....
- 3) 遠くにいる友人と良い関係を続けるために、これからどうしたらいいと思いますか。
.....



パフォーマンスの部

- 1) 劇「天照と須佐の王」 : Életfa Általános és Alapfokú Művészet iskola
- 2) 歌と踊り「ぐりとぐらの1・2・3」 : Corvin Mátyás Gimnázium és Szakközépiskola
- 3) 歌と踊りと手話「マル・マル・モリ・モリ」他 : Babits Mihály Gimnázium



スピーチ及びパフォーマンスの指導をして下さった先生方にお礼を申し上げます。

赤坂芳江先生 (Szegedi Tudományegyetem)

バラニヤイ・ペーテル先生 (Európa2000 Szakközépiskola)

ブイドシュネー・リツィシャーク・ヴィクトリア先生 (Babits Mihály Gimnázium)

エクレル・アンドレア先生 (Életfa Általános és Alapfokú Művészet iskola)

後藤史与先生 (A Tan Kapuja Buddhista Főiskola)

後藤将太先生 (Károli Gáspár Református Egyetem)

ホルヴァート・クリスティナ先生 (Bálint Márton Általános Iskola és Középiskola)

木村麻規子先生 (Corvin Mátyás Gimnázium és Szakközépiskola)

ニェシュテ・ジョルト先生 (Hunfalvy János Két Tanítási nyelvű Közgazdasági és
Kereskedelmi Szakközépiskola)

佐藤紀子先生 (Budapesti Gazdasági Főiskola-Külkereskedelmi Kar)

佐藤節子先生 (Babits Mihály Gimnázium)、佐藤ゆうじさん、

サライ美奈先生 (Életfa Általános és Alapfokú Művészet iskola)

セーカチ・アンナ先生 (Budapesti Gazdasági Főiskola-Külkereskedelmi Kar)

田辺英憲先生 (Budapesti Gazdasági Főiskola-Külkereskedelmi Kar)

内川かずみ先生 (Eötvös Loránd Tudományegyetem Bölcsészettudományi kar)

閉会の挨拶

MJOT 会長 ホルヴァート・クリスティナ

皆様、お疲れ様です。

まず、参加者の皆さん、おめでとうございます！講評でもあったように今年もレベルが高い、そして考えさせられる、すばらしいスピーチをたくさん聞くことができました。この場を借りて、参加者の皆さんを指導してくださった先生方にもお礼を申し上げます。ご苦労様でした。

第 21 回のスピーチコンテストを今年も多くの団体や企業の支援のおかげで実施することが出来ました。在ハンガリー日本国大使館、国際交流基金、在ハンガリー日本商工会、日本航空、JTB, トラベル・エア・プラス、奥山の寿司、どれみふあ屋カラオケボックス、インターディーン、そして **Súdy & Co., Ltd.**、ありがとうございます。

最後に、今年たった 3 人で走り回った実行委員の皆様にお礼を申し上げたいと思います。ゴダ・リラ先生、後藤史与先生、ミクシュ・ローベルトさん、本当にありがとうございました。

これで 21 回目のスピーチコンテストを閉会します。

Kedves Versenyzők! Kedves Vendégeink!

Otsukaresama desu!

Ahogy az értékelésben is elhangzott, az idei tanévben is csodálatos, magas színvonalú, elgondolkodtató beszédek hallottunk. Gratulálok minden versenyzőnek a teljesítményéhez! Egyúttal szeretném megragadni az alkalmat, hogy köszönetet mondjak a versenyzőket felkészítő kollégáimnak is áldozatos munkájukért.

A 21. Szónokversenyt az alábbi szervezetek támogatásával sikerült idén is megrendezni, hálásak vagyunk a segítségükért: Japán Nagykövetség, Japán Alapítvány, Magyarországi Japánok Szervezete, Japan Airlines, JTB, TravelAir Plus Hungary, Okuyama no Sushi, Doremifaya Karaoke Boks, Interdean, Súdy és Társa Kft.

Külön szeretném megköszönni az idén mindössze három főből álló Szervező bizottság több hónapon keresztül végzett áldozatos munkáját: Goda Lillának és Goto Fumiyo Tanárnőnek, valamint Mikus Róbertnek. Köszönöm szépen.

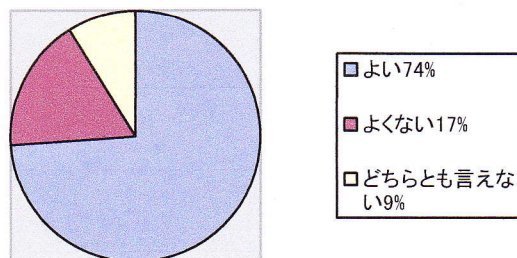
Ezennel a 21. Szónokversenyt bezárom.



スピコンアンケート集計結果 Kérdőív a Szónokversenyről eredmény

1) 3 月下旬の開催について/ A március végi rendezési időpontról:

①よい/ jó ②よくない/ nem jó ③どちらともいえない/ mindegy



※「よくない」と答えた方、いつの開催が適当だと思いますか。

Ha nemmel válaszolt, akkor mi lenne megfelelő időpont?

3 月上旬 : 25% 4 月 : 75%

2) カテゴリーについて/ A kategóriákról:

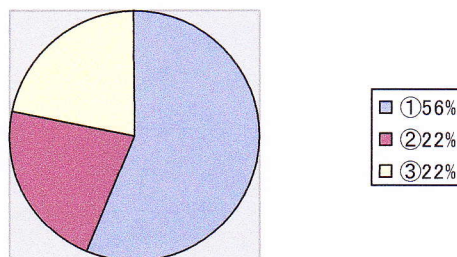
①第 21 回と同じがよい(高校生以下の部、大学一般初中級、大学一般上級)

A mostanival megegyező felosztás jó (gimnazisták-, egyetemisták kezdő-középfaladó-, egyetemisták haladó kategóriája)

②第 20 回と同じがよい(初級の部、中級の部、上級の部)

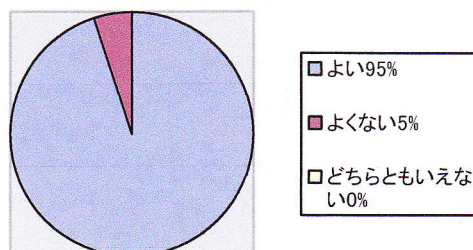
A tavalyival megegyező felosztás jó (kezdő, középfaladó, haladó kategória)

③どちらともいえない/ Mindegy



3) スピコン会場について/ A helyszínről:

①よい/ jó ②よくない/ nem jó ③どちらともいえない/ mindegy



※②または③と答えた方、その理由を書いてください。

2. vagy 3. válasz esetén kérjük, indokoljon!

その理由：無回答

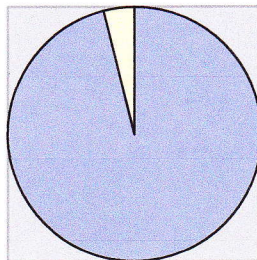
4) 今回のスピコンは/ Az idei Szónokverseny

①よかった/ jó volt ②よくなかった/ nem volt jó ③どちらとも言えない/ mindegy

※②または③と答えた方、その理由を書いてください。

2. vagy 3. válasz esetén kérjük, indokoljon!

- ・審査員にハンガリー人先生も入れるべき
- ・日本人でも回答が難しい質問が多かった



■	よかった	96%
■	よくなかった	0%
□	どちらともいえない	4%

ご協力、ありがとうございました。

Közreműködését köszönjük szépen:

スピコン 21 実行委員会 Szervezők

2014 年ポスター部門優勝者イラスト



Török Ágnes さんの作品

この度も以下の団体・企業のご支援のお蔭でスピコンを開催することができました。

後援：在ハンガリー日本国大使館

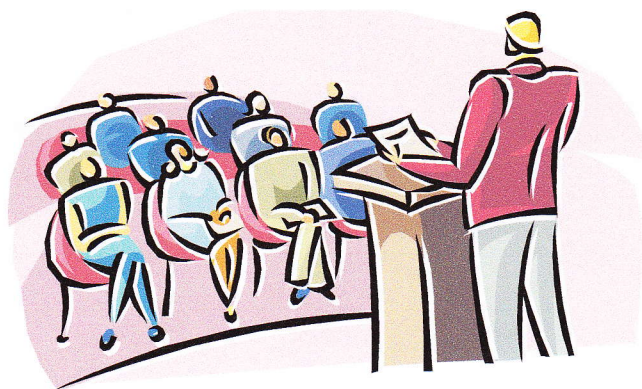
助成：国際交流基金

支援：在ハンガリー日本商工会

協賛：日本航空、JTB Hungary、TravelAir Plus Hungary、Súdy & Co., Ltd.、

Interdean、どれみふぁ屋、奥山の寿司

ありがとうございました！



来年、また会いましょう！

MJOT ハンガリー日本語教師会
第21回日本語スピーチコンテスト実行委員会

委員長：ゴダ・リッラ

委員：ミクシュ・ローベルト
後藤史与